

福島県産業廃棄物不法投棄監視員に管野正さん

福島県産業廃棄物不法投棄監視員として9月17日、役場会議室で管野正さん(大八)に委嘱状が交付されました。

産業廃棄物不法投棄監視員は町長の推薦で、福島県知事が委嘱をするもので、町内の産業廃棄物の不法投棄に対する巡視、情報の通報および不法投棄者に対しての指導勧告や啓発活動にご尽力いただきます。



管野正さん



長谷川講造さん

長年の功績に感謝

本年7月まで、福島県産業廃棄物不法投棄監視員として活躍された長谷川講造さん(本町)には、13年の長きにわたり不法投棄の防止・町の環境美化のために、ご尽力いただきました。

長年のご功績に対し深く感謝申し上げます。



ライオンズクラブ國分会長(右)から協賛金を受け取る阿部会長(左)

町の玄関口をきれいに こまちみどり愛護会が小野IC周辺を整備

あぶくま高原自動車道路小野インターチェンジ周辺の環境整備が9月1日、午前6時から行われました。

これは、こまちみどり愛護会(阿部君江会長)の皆さんをはじめとしたボランティアの方々により、小野インターチェンジを地域全体の玄関口として維持管理を行い、笑顔になれる景観づくり、がんばりが生きる景観づくりを次世代まで受け継ぐことを目的に年4回程度行われているものです。

今回は、6月に植栽したサルビアやマリーゴールドの花壇のまわりなどの除草を行いました。10月には、来年春に向けたチューリップ球根の植栽等を行う予定です。

こまちみどり愛護会は平成15年に発足し、これまで毎年小野インターチェンジ周辺の環境整備に取り組んできました。この活動に役立ててほしいと、数年来にわたり小野町ライオンズクラブ(國分喜正会長)・本町行政区・あぶくま高原道路管理事業協同組合から、助成金が贈られ大切な活動資金となっています。

道路環境美化にご尽力いただいているこまちみどり愛護会の皆さん、趣旨にご賛同いただき、ご協賛をいただいた小野町ライオンズクラブ、本町行政区、あぶくま高原道路管理事業協同組合の皆さんに厚くお礼申し上げます。



作業の様子